

いわむろ

発行所 岩室村役場
印刷所 巻・北洋印刷K K

No.90

休日にケガしたら

10月5日	吉田町	吉田県立病院	3-3131
10月10日	巻町	川口医院	2-2407
10月12日	巻町	巻町立病院	2-3111
10月19日	吉田町	吉田県立病院	3-3131
10月26日	分水町	本間医院	2350

みんなでなくそう交通事故

秋の全国交通安全旬間

十月六日～十五日

売り出せ 売り出せ おらが村

日ましに高まる

村ぐるみの観光会社

明春四月開通の「弥彦山スカイライン」と共に大衆観光時代が岩室村におしよせようとしている。これらに對して村民の直接投資による「岩室観光開発株式会社」を設立、村ぐるみで観光産業にとりくみ、村の発展を図ろうと、十月十九日発足目標に株式の募集がはじめられた。

資本金額も目標額を突破しメ切られた。

日本海岸に浮かぶ、佐渡や、将来この台数を大きく超え穀倉の新潟平野など、起伏すること予想され、ことしに富んだ展望を楽しみながら入って村当局、議会を中ら走れるスカイラインがやがて登場する。

日本全国より、愛称を募集「弥彦山スカイライン」と決定。

総延長、十三・八キロ、幅五・五メートルの快適なこの道路が完成すれば、佐渡弥彦国定公園のスケールも大きくなり、多くの観光客が訪れることと期待されている。

弥彦山スカイラインは、本線の四九%にあたる、起伏に富んだコースを岩室村地に占めており、それだけに村民の関心は深い。

訪れる観光客は車で一日七〇〇台と推定されている。

スカイラインの開通に伴う「観光岩室」のあすの姿が検討されてきた。横山村長は、雄大な観光開発構想を発表し「いわむろ」八六号に既報にこれらの構想は村議会、総会、合開発審議会で研究された。村ぐるみの開発が重要であることされ、村民直接出資による会社を設立し「観

ラインと同時オープン 岩室ドライブイン

「観光岩室」のあすの姿が検討されてきた。横山村長は、雄大な観光開発構想を発表し「いわむろ」八六号に既報にこれらの構想は村議会、総会、合開発審議会で研究された。村ぐるみの開発が重要であることされ、村民直接出資による会社を設立し「観

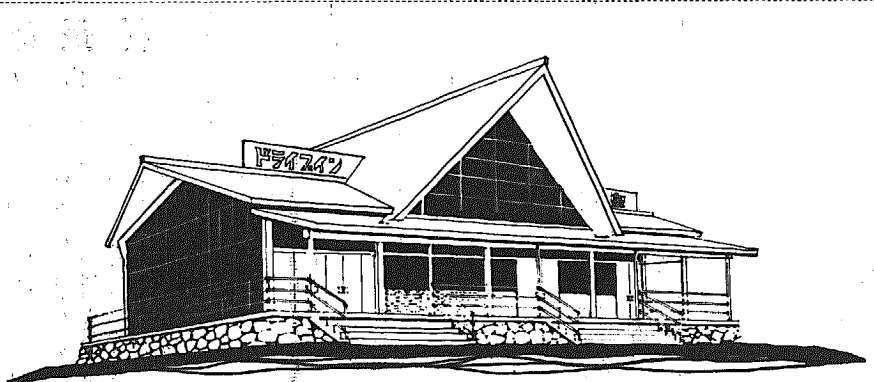
光光る廻廊、耐風六十メートルに耐えるように設計されてまわりの自然と調和した建物、九六・四三坪で発電装置も設備されている。

また、将来の事業として、温泉、ライント海として、進に寄与できると、県内外からも、「村ぐるみの観光会社」に対する関心も日ましに高まっている。

岩室」の振興と取りくんでいく方針を決定、横山村長ら、議長、各種団体長ら二十六人が設立発起人となり、具体案を検討、全家庭に趣意書を配布し村ぐるみの観光開発の第一歩をふみだした。募集株式は額面五千万円で資本金一千万円が集められる。

すでに株式は村民の協力を得て申込みも多く集まっている。

第一次計画として「だいら板」にドライブインを、二千万円で建設、ライン開通と同時にオープンする計画。このドライブインは、山小屋のムードを持つ屋根、野面石と鉄平石を張り野趣に富む正面出入口。眼下の眺望をほしいままにする。



ドライブイン岩室・完成予想図